

那須塩原市にあるもう一つの博物館

田園空間博物館だより なすの大地 第26号

2015年8月号（通巻第26号）

那須野が原西部田園空間博物館運営協議会 発行

◎当誌は「**那須野が原西部田園空間博物館運営協議会**」の広報誌です。当運営協議会は「**那須野が原西部田園空間博物館**」の管理、運営を行っています。

1. 那須野が原西部田園空間博物館とは

那須野が原西部地区（旧西那須野地区、旧塩原の横林・接骨木地区）の豊かな自然や疏水・開拓にまつわる史跡などを田園空間に広がる展示物（サテライト）に見たてて、「屋根のない博物館」として地域全体をとらえ、その地域に暮らす方々が中心となって保全・活用・復元し、地域の活性化を目指すもので、県内では唯一の博物館です。

2. サテライトについて

サテライトは地域ごとにフットパス（巡回ルート）で結ばれ、ルートを巡って、散策を楽しむことができます。ここでは数あるサテライトの中から、特に水辺の景観の美しいサテライトを紹介します。なお、詳しい場所については各地区公民館で配布しているルートマップをご覧ください。



ホタルの里

地元の方により、ホタルが大切に育てられ、初夏には多くが飛び交います。駐車場を完備しています。（南地区・二区町）



乃木清水

乃木神社の境内に湧き出す泉。木道が整備され、天然記念物のノギカワモズクもみることができます。（大山地区・石林）



出釜湧水地

大きな窪地から豊富な水が湧き出て清水川の源流になっています。駐車場を完備しています。（狩野地区・遅沢）



津室川湧水地

井口の湯釜地と呼ばれる湧水を水源とし、豊富な水量の清水が流れています。駐車場を完備しています。（狩野地区・槻沢）



那須疏水探訪の小径

那須疏水に沿って、歩道が整備され、発電施設もある水車やウォーターパークが見学できます。駐車場を完備しています。（西地区・千本松）



那須疏水水車

かつて、那須疏水で使用されていた水車を復元しました。実際にそばの粉挽きに利用されています。（西地区・三区町）

3. フットパス（巡回ルート）について

例：◎開拓の京（みやこ）ルート（三島地区コミュニティ） 約9Km

三島地区コミュニティセンター → 三島神社 → ボーイスカウト那須野営場 → 三島開墾記念碑
→ さんさん通り → 狩野村役場跡 → 南郷屋温泉神社と原街道道標 → 東赤田の馬頭観音

4. 那須野が原西部田園空間博物館総合案内所について

那須野が原博物館と建物を共用しています。博物館のインフォメーション、サテライトの写真展示、ビデオ放映、またタッチパネルのモニターによる案内等を行っています。※タッチパネル利用の際は、博物館までお申し出ください。



5. 那須野が原西部田園空間博物館運営協議会について

那須野が原西部田園空間博物館運営協議会は、旧西那須野地区の6つのコミュニティ（西、狩野、三島、中央、大山、南）と旧塩原町の横林・接骨木地区（横接コミュニティ）からの選出者を主なメンバーとし、那須野が原西部田園空間博物館の管理・運営や様々な普及活動を行っています。

《平成27年度 活動計画》

5月27日 総会開催

5月～9月 サテライト清掃活動

8月12日～19日 サテライト写真展

（那須野が原公園展示ホール）

8月20日 会報「なすの大地」第26号発行

10月4日 サテライト見学会 ②

10月17日～18日 小学生サテライト絵画展（西那須野産業文化祭会場）①

11月7日～8日 なすしおばらまなび博覧会会場にてPR活動（宇都宮共和大学那須キャンパス）

11月21日 第12回那須野が原ウォーク（共催）③

11月14日～20日 小学生サテライト絵画展（県庁展望ロビー）①

28年1月中旬 サテライト絵画展（那須野が原博物館エントランスギャラリー）①

1月28日 小学生サテライト絵画展（那須野が原公園展示ホール）①
～2月7日

3月20日 会報「なすの大地」第27号発行

※①～③については
下記の参加者募集の
記事をご覧ください。



総会の様子

◎参加者募集

①第6回小学生サテライト絵画展（平成27年10月～平成28年2月開催）

今年も博物館の対象地域内（旧西那須野地区、旧塩原の横林・接骨木地区）の小学校の5～6年生を対象にサテライトの絵画を募集いたします。

ご応募いただいた作品は西那須野産業文化祭会場、なすしおばらまなび博覧会会場、県庁ロビー、那須野が原博物館エントランスホール、那須野が原公園展示ホールなどで展示する予定です。

ぜひこの絵画展をきっかけに、一人でも多くの方にサテライトを訪れていただき、田園空間博物館に興味をお持ちいただければ幸いです。

各会場の展示の様子

左：那須野が原公園 展示ホール

右：栃木県庁 展望ロビー



②サテライト見学会【10月4日（日）開催】

市内の主なサテライトや田園空間博物館にゆかりのある施設をバスにて巡回し、見学します。

下記のとおり、参加者を募集いたしますので、参加ご希望の方は田園空間博物館運営協議会事務局（西那須野支所産業観光建設課 電話：0287-37-5108）までお申し込みください。

《募集要項》

開催日時：10月4日（日） 午前9時出発～午後4時解散予定

見学箇所：市内各サテライトおよび塩原ダム

移動手段：各サテライト間はバスで移動します。若干徒歩による移動もあります。

募集人数：若干名 参加費：無料 集合場所：西那須野支所あたご駐車場

参加申し込み期限：9月11日（金） 申し込み者多数の場合、期限前に募集を締め切ります。

※市の広報にて、同様の募集を行っております。



大山別邸



赤田調整池



松方別邸（万歳閣）

③第12回那須野が原ウォーク【11月21日（土）開催】

那須野が原公園を中心に松方別邸、那須疏水探訪の小径、赤田調整池、サンサタワーなど周辺のサテライトを徒歩で巡る催しで、那須野が原公園、那須野ヶ原土地改良区連合、ホウライ株式会社、東京電力株式会社との共催になり、毎年多くの方にご参加いただいております。

コース周辺は例年11月下旬には赤や黄色の紅葉で美しく彩られ、松方別邸周辺の散策路、千本松牧場の紅葉林、那須疏水沿いの雑木林、栃木県畜産酪農研究センターの紅葉並木、赤田調整池周辺の樹木、サンサタワー展望台から望む広大な那須野ヶ原など紅葉の見所が数多くあります。

特にその中でも松方別邸周辺は広葉樹や紅葉の木が多く、一帯が燃えるような紅葉に包まれます。

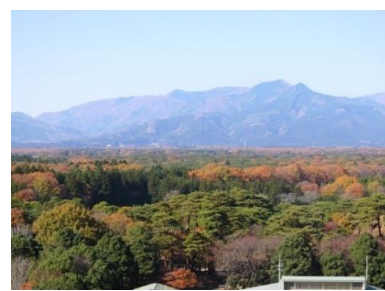
10月に市の広報等で参加者を募集する予定ですので、是非ご参加いただき、秋の彩りに包まれた美しい光景をお楽しみください。



松方別邸周辺の散策路



栃木県畜産酪農研究センター



サンサタワー展望台からの景色

◎特集 サテライト 縦道（通称ライスライン）

旧西那須野町民、特に一区、二区、三区、四区の人々に長く、そして今も愛され続けている「道」が縦道（たてどう）です。現在では「ライスライン」という呼び名のほうが一般的かもしれませんが。

縦道は市内の千本松から一区町まで南北に延びる市道で、歴史的には明治8年の「関八州大三角測量」の基線に始まり、3年後の11年に那須基線北点（現千本松・畜産草地研究所正門前）と南点（大田原市実取・一区町の市境から南方に20メートル）を結んで出来た一本の道です。当時、この道の長さは約10628メートルと計測されたとのこと。



観象台（北点）



現在の縦道



観象台（南点）

この後、この地域を那須開墾社が政府より貸し下げ地（当時の国有地）として拝借しました。その中央部にこの基線があった関係で、開墾社は道幅5間の基線道路として生活の中心道路としました。

明治22年に西那須野村が生まれ、当時何かと開拓の中心的存在であった「烏が森」の西側の那須開墾社に役場が設置されましたが、その後縦道沿いに移転し、村の中心になりました。鉄道の開設と共に、中心は西那須野駅付近に移りましたが、この道路は南の一区町から北の千本松までまっすぐ延びた生活道路として愛されてきました。桜が道に沿って植えられ、桜並木の道と言われた時代もあったとのこと。

また、道路沿いには、生活用水に乏しいこの地域の悩みを解消すべく、那須疏水開削後に第四分水の縦掘（他に西堀、加治屋堀）が右に、時には左にと掘られて生活を支えてきました。

疏水では春から夏にかけてはトンボの幼虫も見られ、初夏の夜にはホタルが飛び交って、幻想的な空間になりました。時には小魚を捕って楽しんだり、のどかな農村風景が見られました。冬には地下水位が下がり、井戸水が枯れてしまうと飲用水の代わり、さらに風呂水と無くてはならない存在でした。また、疏水沿いの木の根には水しびきによって氷の塊ができ、子供にとっては遊び道具であり、食べたりもしていました。

この地域への移住者が増えると共に小学校が必要になり、明治25年に西小学校が、同36年に南小学校が縦道に隣接した土地に開設されました。かつては縦道が周辺住民の文化も支えていたと言えると思います。

この縦道も時代の変遷と共に変化し、現在は千本松の北観象台付近から南観象台を経て、大田原市の親園・金田の両地区を通り、四号線高柳地区へのライスラインとなり、米どころである那須北部の基幹道路として住民に愛されています。道路沿いには各地区のカントリーエレベーターなど農業に関する各種の施設も整備されています。

田園空間博物館のサテライトも、約10kmの縦道沿いに北から北観象台、那須疏水本幹水路・同水路の水力発電所、那須疏水水車、那須開墾社第二農場跡、烏森神社、ホタルの里、お花畑、南観象台、旧日光北街道わきの道標など数多くあり、一部は各区の神社、太子堂や公民館、コミュニティ施設の敷地内に並んで親しまれ、地域の人々の生活や心の支えになっています。ぜひ一度、歩いてみてはいかがでしょうか？

那須野が原西部田園空間博物館運営協議会

◇問い合わせ先◇

Tel 0287-37-5108（那須塩原市西那須野支所産業観光建設課内）

◇HPアドレス◇

<http://www2.city.nasushiobara.lg.jp/denkuu/>

※当誌は那須塩原市の公民館で配布しておりますので、入手を希望される方は各公民館までお問い合わせ下さい。